



石川・学校図書館を考える会 2023 2023.7.8 発行

石川県の公立小中学校図書館職員は211名！4名増

会の願い

私たちは、これからの時代を生きる子どもたちが、想像力と的確な情報を手に、他を知り、自分自身を知り、自ら学び判断し、人とつながって平和を築き、自分らしく豊かに生きていくことを願っています。学校図書館は、子どもたち一人ひとりの読書や学びを通して“すべての子どもたち”の成長をより豊かにする大きな可能性を持っています。

学校図書館に司書がいて日常に機能して初めて、司書教諭は図書館教育をリードすることができ、先生方も図書館の力を授業に生かすことができます。

学校図書館が日常に機能し、その可能性を発揮するために不可欠の、専門・専任・正規の司書がすべての学校図書館に配置されることを願います。

私たちの会は、文庫やおはなしの会で子どもと本を結ぶことに心をくだいてきた母親たちでつくられました。1994年に発足以来、学校や公共の図書館職員、教員、議員、読書ボランティアなど様々な立場の方が会員となって支えてくださり、活動してきました。2016年より会員制をやめ、石川県との共催研修会とホームページを中心に活動しています。ホームページには毎年行っている県内教育委員会への調査をまとめたものや、各地域からの声、学校図書館に関する情報などを掲載しています。

《県内配置状況》以下の表は、2022年5月現在の各市町教育委員会へのアンケートの回答を基に作成。詳細は会のHPをご覧ください。

市町村名	1校専任	2校兼任	3校兼任	それ以上	合計	学校数	備考
加賀市	14人	4人			18人	22校	
小松市	32人				32人	32校	
能美市	11人				11人	11校	
川北町	4人				4人	4校	
白山市	27人				27人	27校	
野々市市	7人				7人	7校	
金沢市	17人	28人		2人(*)	47人	75校	小学校1校増・司書3名増。専任校5校増。2校兼務2校減。有資格者1名増。
内灘町	7人				7人	7校	
津幡町	1人	5人			6人	11校	
かほく市	9人				9人	9校	
宝達志水町				2人で6校	2人	6校	
羽咋市	7人				7人	7校	学校数1名減により全校専任。有資格者1名増。
中能登町	4人				4人	4校	民間業務委託
七尾市	10人	2人			12人	14校	
志賀町	4人				4人	4校	有資格者1名増
輪島市	4人	4人			8人	12校	司書1名増。3校兼任なくなる。
穴水町			1人		1人	3校	
能登町				2人で4~5校	2人	9校	
珠洲市			2人	1人4校	3人	11校	市民図書館より週1回、1校に派遣(学校司書としてカウントしていません)
合計	158人(+6)	43人	3人(-2)	7人	211人(+4)	275校併設8校を含む	司書4名増

(*)：学校図書館アドバイザーとして教育委員会と1校に勤務



- 金沢市は、小学校への全校専任司書配置計画を進め司書3名増員。学校数1校増。専任校は5校増えた。
- 羽咋市は、学校数1校減となったが、司書数は変わらず、全校専任となった。
- 輪島市は、司書1名増となり、3校兼任がなくなった。
- GIGAスクール構想は3年目になるが、子どもと同じ端末が学校司書にはほとんど支給されていないなど、課題がある。
- 学校専用の電子図書の購入は、現時点では4自治体(金沢市・内灘町・羽咋市・宝達清水町)

《石川県のこれまでの歩み》

94年「石川・学校図書館を考える会」発足。

(‘〇〇年△人を〇〇-△と記載)

95-1	05-89	15-195
96-2	06-96	16-197
97-10	07-101	17-190
98-20	08-102	18-195
99-26	09-100	19-195
00-35	10-144	20-200
01-50	11-159	21-204
02-63	12-182	22-207
03-71	13-194	23-211
04-83	14-194	

* ‘10年からは司書資格のある「学校司書」と資格を持たない「学校図書館職員」をあわせてカウントした数字です。

お問い合わせは

石川・学校図書館を考える会

〈事務局〉 〒924-0802

白山市専福寺町224-2 下崎 睦子

Tel・Fax 076-274-6030

<https://ishikawa-gtk.jimdofree.com>